

Topics

国民健康保険の仕組み

国民健康保険は、病気やけがをしたときに安心して、お医者さんにかかるよう、加入者みんなで日ごろからお金を出し合って医療費に備える制度です。職場の健康保険、後期高齢者医療制度で医療を受けている人や生活保護を受けている人を除いて、すべての人が国民健康保険に加入しています。

この制度は、まず、加入者が医療費の一部を医療機関に支払います。そして、加入者から別途、国民健康保険税を徴収して、これに国・県からの交付金等を加えたものから、総務費等を差し引いて、医療費の残金を支払います。昨今の高齢化や医療技術の高度化、また、医療に対する意識の変化による多重診療などにより、医療費（①+②）が年々増加の一途をたどり、財政が破綻するのではと危惧されています。

（図中の数値は、平成 23 年度のデータです。）

